

●訃報と弔辞

長い間というのスタッフをしてきていた K 君が 7 月 28 日夜、急性心不全で亡くなりました。享年 35 歳というあまりにも早いお別れでした。全く突然のことでご家族、というのスタッフの皆さんは大変驚き心にポツカリと大きな穴が開いたようでした。悲しみはまだ癒えませんが、K 君の思い出を抱いて前を向いて歩いていくことにします。

私、会長の坂本と K 君との関りは、いの町の波川に初めてというができてからですので 10 年になります。最初のころは何となく心を開いてくれないように感じていましたが、長い間に段々と分かりあえる部分が増えてきました。2015 年には KHJ の全国大会の企画会議と一緒に参加してくれました。K 君が長い時間会議に参加してくれたのは鮮明に記憶しています。

そして、というが大津に移転してから母親と相談して K 君にというのスタッフをしてもらう事にしましたが、お母さんは K 君が当番をできるのか自信がなかつたようです。

でも、スタッフをし始めると段々とできる部分が増えてきました。というが大膳町に移転してからは K 君はというに居る時間が長くなり夜も泊まりこむことが多くなりました。朝のゴミ出しという仕事もありましたが、それはそれで不安もありました。何故 K 君は泊まったりするのか本当のところを分かろうとしました。込み入ったところを言葉で言い表すのが苦手なところがありましたので、何を想っているのかを類推するのは難しかったのですが、時々彼の拘り(と、人は言うのですが)を理解することができた時は嬉しかったです。それは拘りというよりも彼の美学のようなものだったのかもしれない。

K 君が河ノ瀬から大津のというまで通う間に撮りためた写真は膨大な枚数になります。自転車を止めて川の鯉やカモ、空の雲、建物のシルエット、昆虫たち・・・を撮りましたがなぜか人は殆ど映っていません。今となっては K 君の遺産です。

K 君がというに泊まるようになったのは基本的にはというが大膳町に移転してからです。どうしてそのようになってきたのか私なりにいろいろと考えましたが、考えても彼のことを理解するのは難しかったです。考えるのではなく、直接心と心で分かり合うという表現がよりぴったりするのかもしれない。

彼のことを分かろうと努力してきましたが、今となってはその努力はたいへん得難いものになりました。おかげで私は大変勉強になりました。彼は私にとって先生だったのかもしれない。彼は私の人を理解するという心の間口を広げてくれたように思います。

また、ピアセンのあるピアサポーターは、「K 君にとってというは家だったんですね。」



と言いました。この世で唯一心を開ける場所、仲間が来てくれる場所、安心できる場所だったと思います。今でも、これからもいろいろにはK君の思い出がギュッと詰まっています。

### ●会長のモノローグ

やいろ鳥の会ができてから何人かの若者たちが病気で亡くなりました。中にはどうしようもない病気もありましたが、多くは気を付けたり予防することができれば助かる病気でした。心穏やかにひきこもることは大事ですが、健康にも気を配って生きて行きましょう。気付かないうちに病気は近寄ってくるものです。本人に限らず親であっても不安感に苛まれる生活は病気を引き寄せるかもしれません。

居場所などで起こるひきこもりを経験していない人と経験できた人との意見の違いや価値観の違いは全国的な問題のようです。私もひきこもりを経験していないので概ね一通りの価値観で人生を送ってきました。でも、ひきこもりを経験した人たちは二通りの価値観を経験しているはずで、それは人を理解するのに幅が広くより深い捉え方ができるのかもしれない。しかし、そうなるためには自分の「ひきこもりの全面肯定」(芹沢俊介)をしなければならぬと思います。これが簡単ではないという事は容易に想像できますがどうすれば良いのかについては私は未だアドバイスができません。

### ●やいろ鳥 の会役員体制

会 長	坂本 勲	県西部担当	坂元和子		
副会長	石川 智	役 員	石川佑太	安岡和恵	藤原範子
会 計	谷岡祥子	監 査	西本朗子	嶋祐子	

### ●ピアセン役員体制

#### ピアセンのピアサポーター

施設長	坂本 勲	島崎健一郎	石川佑太	楠永洋介
サテライト長	坂元和子	大川雅義	藤澤尚樹	永井志穂
総務担当	石川 智	下田亮太	西尾真之介	
事務担当	田上弘子 谷岡祥子 久保田健志	横山江里子 石川 智	谷岡祥子 坂本 勲	柳 謙二

### ●という当番 (下線部分が変更になったところです)

月曜日	西原繁幸 永井志穂	水曜日	堀ノ内紀行(前半)	久保田健志(後半)
木曜日	永井志穂	金曜日(女子会)	田上弘子 楠瀬浩子	三谷愛香
土曜日	西原繁幸			女子会にはお母さん方がたくさん参加しています。

### ●ピアセン幡多サテライト 宿毛市平田町戸内 2121 電話 080-8632-9520

開所日 土曜日 日曜日 開所時間 午後1時～5時  
施設長 坂元和子 ピアサポーター 坂元賢一  
ひきこもり相談、訪問支援等。

### ●日曜女子会

8月20日、日曜女子会させていただきました。当番入れて7人のお母さん方が来てくれました。なかなか話せなかった事やそれぞれの近況を聞く中で、意見交換したり、スッキリされたり、うなずいてみたり、また来たいと言ってもらいました。ふれあいができたと思います。おいでてくださった方ありがとうございました。9月はバーベキューがあるので次は10月15日に日曜女子会を開催します。

### ●金曜女子会

毎週金曜日の午前10時から午後4時まで女子会を開催していますので構わない時間にご参加ください。 **女子会はお母さん方の憩いの場所になっています。**

担当 田上弘子・楠瀬浩子・三谷愛香

### ●家族サロン

毎週火曜日午後2時から4時までといろで開催しています。参加費無料、相談も受ける事ができます。途中からの参加、途中退出も構いません。

### ●といろのパソコン教室

毎月 第1 & 第2木曜日の午後1時半からといろで開催しています。これ以外の時間に指導してもらいたい方は先生の西原繁幸さんに連絡をとりお願いしてください。パソコンの修理などもしてもらえますので個別に相談してみてください。

連絡電話 といろ 088-881-2350

## 9月以降の親講座、その他のイベントご案内

9月の食糧支援の予定は6日で、乾麺主体です。

### オーテピア高知図書館 ひきこもり相談会

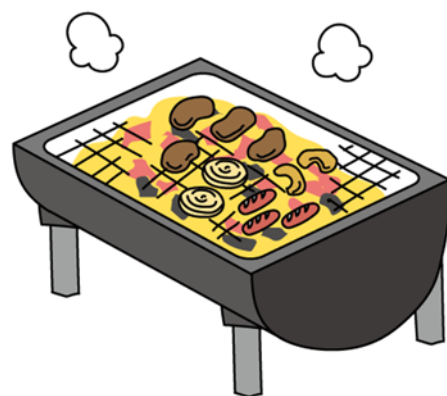
日時 2023年9月3日(日) 10:00~16:00 場所 オーテピア高知図書館3階

いつもと違う環境でのご相談をピアサポーターがお受けします。相談時間は1時間です。

参加ご希望の方はピアセンにメールで([mail@kochi-piacen.org](mailto:mail@kochi-piacen.org))予約を入れるか、開所時間内に直接電話して申し込んでください。TEL 088-881-6301 午前2枠、午後3枠。

## バーベキューパーティーの開催 9月17日(日)

午前11時ごろから準備に入り12時くらいには食べ始めたいと思います。参加は無料ですがお構いなく何か持ってきてくれたらありがたいです。麦茶、アイス、味噌汁、果物など大歓迎です。肉と野菜とお結びは準備する予定です。バーベキューの予算は試験就労先のマルサ花卉農園の澤村社長が5万円寄付してくださりました。場所はといろの駐車場です。



## 9月24日(日) 親講座 人生の扉は一つではない

講師 社会保険労務士法人はなみずき 代表 平岡 瑞希

テーマ 15歳で不登校になった私、30歳の近況報告

### ◆プロフィール

高校1年生のときに不登校、引きこもりになる。

家出をした大阪で、広域通信制 屋久島おおぞら高等学校に転入学。高校卒業後、地元の不動産会社に2社7年間勤務ののち、26歳で社会保険労務士の資格を取得し開業。

30歳現在、所員5人の社会保険労務士法人の代表を務めています。

吾川スカイパークでパラグライダーをしていた18歳の時に、現在の夫と知り合う。

小4娘、小2息子、夫、の4人暮らし。

## ピアサポートセンターでの相談について

いつ相談においででも当番のピアサポーターが対応しますが、予約の電話を入れてくれると大変助かりますのでよろしくお願いします。相談時間は概ね一時間以内でお願いします。

## ピアサポートセンターからの訪問支援について

一家庭あたり概ね月に一回程度の訪問をしています。訪問の日程などについては電話で相談させてもらっています。訪問時間は概ね1時間ですが、無理なく話せる場合は延長することもあります。

## 地域ひきこもり支援センターでの相談など

ひきこもりに関する相談はどなたでも月曜から金曜まで県立精神保健福祉センター☎ 088-821-4696 又は地域ひきこもり支援センター☎ 088-821-4508 で受け付けています。気軽に相談や個人面談を申し込んでください。車は新庁舎の駐車場に止めることができますので入り口の守衛所で精神保健福祉センターに行きたいと伝えてください。面談の場合は前もって電話で予約をとってから訪問してください。

## やいろ鳥の会年会費の払い込み 年会費は一家族3000円です。

振込先は 四国銀行 山田支店 (普) 0602101

名 義 全国ひきこもり KHJ 親の会高知県支部やいろ鳥 代表 竹中あおい

**入会ご案内** やいろ鳥の会の年会費は3000円です。会長に入会しますと伝えて会費を振り込むか親講座・家族サロンなどで支払って住所と携帯番号、あればメールアドレスを登録すれば会員になる。退会は会長にその旨伝えれば退会になります。

## 私のお気に入りコーナー

- ① 随分古い本ですが、対人支援というものを目指して河合隼雄の著作を読みあさっていました。その中で今でも大事に持っている本があります。心理療法論考 河合隼雄著 です。たぶんオーテピアに所蔵されていると思います。
- ② 事例に学ぶ心理療法 河合隼雄著 これも古い本ですが・・・  
P-111 の抜粋 登校拒否を防いだり治したりということはとりもなおさず今の社会とその矛盾に直面することになる。したがって、登校拒否児が登校したから治ったと考えるのはあまりに単純であり、このような社会と教育現場の中でその子の自己実現がどう阻害され、それをどう乗り越えたのかが心理療法の核心の核心のはずである。  
  
P-195 の抜粋 人はそう簡単に変わるものではない。いったんは変わることの重要性を理解することがあっても、これまで頑張ってきた自分を捨てることは耐えがたく、また自分なりの生き方にしがみついてしまう。 (わたげ)

(了)